# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

63-085559

(43) Date of publication of application: 16.04.1988

(51)Int.Cl.

G03F 1/00 B41B 27/00

(21)Application number : 61-229635

(71)Applicant: DAINIPPON PRINTING CO LTD

(22)Date of filing:

30.09.1986

(72)Inventor: TODA AKIRA

YOSHIDA YOICHI

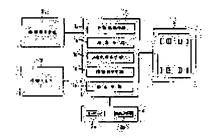
**FUKUMURO ATSUHIRO** 

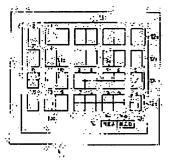
# (54) MAGAZINE EDITING SYSTEM

# (57)Abstract:

PURPOSE: To efficiently edit a consistent table allocation table by easy operation by generating the table allocation table based on a theme name, the number of pages, and folding specification which are inputted, and displaying an overlap or deficiency of stories at a from border.

CONSTITUTION: One fold of a table allocating table 11 is displayed by forms through a table allocation drawing means 1a based on table allocation information inputted on a keyboard 2a and a contradiction point is retrieved by a retrieving means 1b and displayed on a display device 4 by a contradiction point display means 1c. Namely, an operator is urged to make a selection by using support information 14 consisting of a support





signal 14 indicating correction based on the position change of a story and a support signal 14b indicating correction based on a change in the number of pages, and the operator corrects the influence of the story 13c on the fold 12d by a correcting means 1e by operating a pointing device 2b and stores the story 13c in the fold 12c. Then, the retrieving means 1b retrieves whether or not respective stories 13aW13d are arranged at borders of the drawn folds 12aW12d neither too much nor less and if a contradiction is found, the stories are corrected by being moved up or deleted.

# **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

# ⑩日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

#### ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭63-85559

@Int Cl.4

識別記号

庁内整理番号

匈公開 昭和63年(1988)4月16日

G 03 F 1/00 B 41 B 27/00 GCB

S-7204-2H 7256-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

63発明の名称

雑誌編集システム

大日本印刷株式会社

②特 昭61-229635 顖

会田 昭61(1986)9月30日 願

②発 明 者

> 顋 人

F B 明

東京都葛飾区西亀有4-14-6

73発 明 者

②出

吉 B 陽 宏 神奈川県座間市相武台1-4915-1

の発 明 者 室 淳

東京都新宿区上落合2-8-18 東京都新宿区市谷加賀町1丁目1番1号

砂代 理 人 弁理士 小林

## 1.発明の名称

雑誌編集システム

### 2.特許請求の範囲

入力される台割情報に基づいて表示器に台割表 を描画する台割描画手段と、この台割描画手段が 前記表示器に描画した前記台割表上の台割矛盾点 を前記台割情報を参照しながら検索する検索手段 と、この検索手段が検索した前記矛盾点に対応す る前記表示器に表示された台割表上の矛盾位置を 表示する矛盾点表示手段と、この矛盾点表示手段 が表示した前記矛盾位置を解消するためのサポー ト情報を前記表示器に表示する情報表示手段と、 この情報表示手段が表示器に表示した前記サポー ト情報に基づいて入力される台閣修正情報に応じ て前記台割描画手段が描画した前記台割表を修正 する修正手段と、この修正手段により修正された 修正台割表または前記台割描画手段により描画さ れた台閣表を画像出力する画像出力手段とからな ることを特徴とする推結組集システム。

# 3 . 発明の詳細な説明

# (産業上の利用分野)

この発明は、雑誌編集における台割を電子的に 作成する雑誌編集システムに関するものである。 (従来の技術)

従来、定期に発刊される各号の雑誌を作成する ためには、その雑誌を出版する出版社の編集長が 雑誌のコンセプトをイメージして台閣、すなわち 折り、紙質に対するページ割りをペーパ上で作成 している。

台割は通常16ページを1単位として作成され る。ただし、麦紙ページ等は4ページを単位とし て作成される場合もある。また、雑誌に使用され る紙質にはその紙質に合せた版形式があらかじめ 決められている。例えばオフセット,グラピア、 活版に対して上質紙、グラビア紙、更紙等が対応 付けられている。

# 〔発明が解決しようとする問題点〕

ところが、雑誌のうちでも中級じタイプのも の、すなわち週刊誌等においては、中間ページを

この発明は、上記の問題点を解消するためになされたもので、入力されるテーマ名称、ページ数、折り指定に基づいて台割表を発生させ、用紙塩界における記事のオーバラップまたは記事の不足を表示させることにより、最適な台割表作成をサポートできる雑誌編集システムを得ることを目的とする。

### 〔問題点を解決するための手段〕

この発明に係る雑誌編集システムは、入力される台割情報に基づいて表示器に台割衷を描画する台割描画手段と、この台割描画手段が表示器に描

#### (実施例)

第1図はこの発明の一実施例を示す雑誌編集システムの構成を説明するブロック図であり、1はコンピュータで構成される主制御部で、台割描画手段1a、検密手段1b、矛盾点表示手段1c、特征表示手段1d、修正手段1e等を有している。2は入力手段で、キーボード2a、ポインティングデバイス2b、等から構成されている。3は外部メモリで、台割編集プログラムおよて、主制御のラが保存されている。4は表示器で、主制御のライが外部メモリ3に格納された台割編集プログラ

## (作用)

この発明においては、入力される台割情報に基づいて台割描画手段が表示器に台割表を描画すると、検常手段が表示器に描画した台割表上の台割 矛盾点を台割情報を参照しながら検索し、この検索手段が検索した矛盾点に対応する表示器に表示された台割表上の矛盾位置を矛盾点表示手段が表

ムに基づいて台割表を表示する。5は画像出力手 段で、表示器4上に描画された台割表を2値画像 として出力する。なお、台割描画手段 1 a はキー ボード2aより入力される台割情報、すなわちテ - マ名称,ページ数,版形式,色数,用紙等の情 報に基づいて表示器4に台割表を表示する。検索 ・手段1bは台割描画手段1aが表示器4に描画し た台割表上の台割矛盾点を台割情報を参照しなが ら検索する。矛盾点表示手段1c は検索手段1b が検索した矛盾点に対応する表示器4に表示され た台割表上の矛盾位置を表示する。情報表示手段 1 d は矛盾点表示手段 1 c が表示した矛盾位置を 解消するためのサポート情報を表示器4に表示す る。 修正手段 1 e は竹報表示手段 1 d が表示器 4 に表示したサポート情報に基づいて入力される台 割修正情報に応じて台割描画手段1a が描画した 台閣表を修正する。

次に第2図(a)~(d)を参照しながらこの 発明による台割作成動作について説明する。

第2図(a)~(d)はこの発明による台割作

成動作を説明する模式図であり、第1図と同一の ものには同じ符号を付してある。

同図(a)は台割作成画面で、キーボード2aから入力される台割情報に基づいて台割描画手段1aが台割装11の片折を各用紙別に表示した位 恋を示し、各折12a~12dが16ページ単位で構成されているので、ページ数は最大で8ページとなる。各折12a~12dの上部に付した数値は印刷ページのノンブルである。また、各年は記事13a~13dの区切りを示す。さらに、斜線はCMページを示す。

阿図(b)は矛盾点表示画面で、同図(a)に示された台割作成画面で発生している矛盾点を検索手段 1 b が検索して、矛盾点表示手段 1 c が表示器 4 の矛盾位置をプリンク表示した状態を示してある。 1 4 はサポート情報で、サポート情報 1 4 b (ページ数の変更に基づく修正)から構成されており、オペレータに選択を促す。

同図 (c) は修正画面で、同図 (b) に示した

器4に台割表11を第2図(a)に示すように描 画する。ここで、検索手段 1 b が描画された折 12a~12d の境界において、各配事 13a~ 13d が過不足なく配置されたかどうかを検索し て行き、第2図(b)に示すように、記事13c が折12d の先頭に配置されてしまうような矛盾 点を抽出すると、記事13c をプリングさせるよ うに矛盾点表示手段1c が画面上のデータを制御 するとともに、情報表示手段 1 d が画面上の任意 の位置にサポート情報14を表示する。ここで、 オペレータがポインティングデバイス2b を操作 して、サポート情報14a をピックするとととも に、折12c上の記事13aをピックして数字の 5をピックすると、記事13a 以降を全て1ペー ジ繰り上げ移動させて、記事13c の折12d へ の影響を修正して折12cに記事13cを収めた

一方、オペレータがポインティングデバイス 2 b を操作して、サポート情報 1 4 b をピックするととともに、折 1 2 c 上の記事 1 3 a をピック

状態に設定する(第2図(c)参照)。

矛盾点表示画面に表示されたサポート情報14のうち、オペレータがポインティングデバイス2bを操作してサポート情報14aを選択した場合に修正手段1eが折12c上の記事13aを5ページ目に移動させて、記事13cの折12dへの影響を修正して折12cに記事13cを収めた状態を示してある。

同図(d)は修正画面で、同図(c)に示した 矛盾点表示画面に表示されたサポート情報14の うち、オペレータがポインティングデバイス2b を操作してサポート情報14bを選択した場合に 修正手段1eが折12c上の記事13aのページ 数を1ページ削減して記事13cの折12dへの 影響を修正して折12cに記事13cを収めた状 造を示してある。

オペレータが今回出版する雑誌の台割表を作成するための台割情報、すなわちすなわちテーマ名称、ページ数、版形式、色数、用紙等をキーボード2 a により入力すると、第1図に示した台割描画手段 1 a が入力された台割情報に基づいて表示

して、キーボード2aよりページ数情報、例えば2を入力すると、記事13aのページ数を1ページ削減し、記事13b以降を全て1ページ繰り上げるように修正手段1eが移動させて、記事13cの折12dへの影響を修正して折12cに記事13cを収めた状態に設定する(第2図(d)参照)。

このような修正が完了した時点で、キーボード 2 a より表示器 4 に表示された台割表 1 1 の出力 指令がなされると、画像出力手段 5 より第 3 図に 示す台割画像 2 1 が得られる。

なお、修正手段 1 e により修正された最終的な台割表 1 1 をディジタルデータとして記憶手段、例えばフロッピーディスクシートに記憶させておくことにより、雑誌編集におけるミニラフを作成出力に使用することができる。

また、上記実施例では、折 1 2 a ~ 1 2 d の境 界において矛盾点があるかどうかを検索する場合 について説明したが、版形式も併せて検索するよ うに構成すれば、用紙に対する矛盾点を抽出でき ることになる。

次に第4図に示すフローチャートを参照しなが らこの発明による台割作成制御動作について説明 する。

第4図はこの発明による台割作成制御動作手順を説明するフローチャートである。 女お、(1) ~(11)は各ステップを示す。

まず、キーボード2aより台割情報が入力されるのを待機し(1)、台割情報が入力されたち、台割情報が入力されたち、台割情報が入力されたち、台割情報が入力されたち、台割情報が入力されたち、台割描画手段1aが表示器4に台割表11を描画されると、検索手段1bが台割表11上の矛盾点検索を開始し(3)、矛盾点が発生しているかどうかを判断する(4)。この判断で、NOの場合はステップ(10)以降に台割表11上の矛盾点をブリンク表示手段11にが出る(5)。を表11上の矛盾点をブリンクでは後14を次示手段1はがサポート情報14を次示器4に表が指示されたかどうかを判断し(7)、YE

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図はこの発明の一実施例を示す雑誌編集システムの構成を説明するプロック図、第2図はこの発明による台割作成動作を説明する模式図、第3図は、第1図に示した画像出力手段から出力される台割画像を説明する模式図、第4図はこの発明による台割作成制御動作手順を説明するフローチャートである。

図中、1は主制御部、1a は台割描画手段、

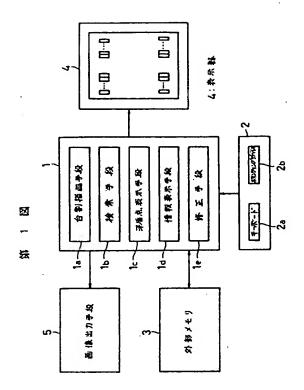
S ならばポインティングデバイス 2 b により指示される折 1 2 c 上の記事 1 3 a を移動させて(8)、記事 1 3 c の折 1 2 d への影響を修正し、N O ならば記事 1 3 a のページ数を 1 ページ削減し、記事 1 3 b 以降を全て 1 ページ級り上げるように修正手段 1 a が移動させる(3)。 次いで、キーボード 2 a より画像出力指令が入力されるのを待機し(10)、画像出力指令が入力されたら、画像出力指令が入力されたら、画像出力指令が入力されたら、画像出力指令が入力されたら、画像出力 5 より表示器 4 に描画された台割表 1 1 を、例えば配録紙に像出力する(11)。

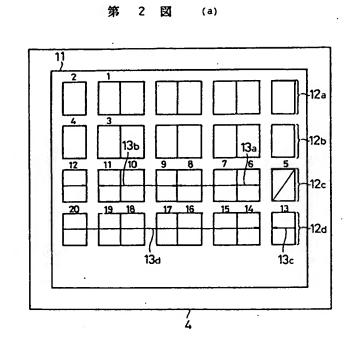
#### (発明の効果)

以上説明したように、この発明は入力される台閣情報に基づいて表示器に台閣表を描画する台閣描画手段が表示器に描画を台閣描画手段が表示器に描画を台閣情報を参照した台閣表上の台閣矛盾点を台閣情報を参照と、この検索手段が検索手段と、この検索手段が表示された台閣表示手段が表示する情報を表示する情報を表示者に表示する情報を表示者と、表示する情報を表示者に表示する情報を表示者に表示する情報を表示者に表示する情報を表示者に表示する情報を表示者に表示する情報を表示者に表示する情報を表示者に表示する情報を表示者に表示する情報を表示者に表示する情報を表示者に表示する情報を表示者に表示する情報を表示者に表示する情報を表示者に表示される。

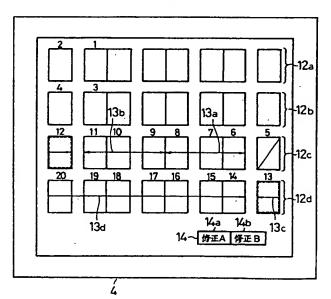
1 b は検索手段、1 c は矛盾点表示手段、1 d は 情報表示手段、1 e は修正手段、2 は入力手段、 3 は外部メモリ、4 は表示器、5 は画像出力手 段である。

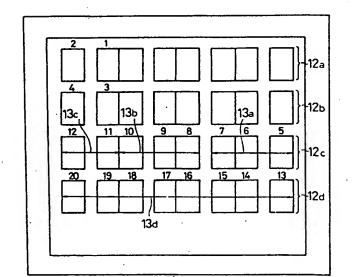
> 大理人 小 林 将 高 巴林姆 印格士





第 2 図 (b)





2 図

(c)

第 3 図

